

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信
2010.09.01 Vol.3



地域を育み、大陸をつなぐ

Building Communities -- Bridging Continents



平城宮跡 (奈良県奈良市)

2010年は平城遷都1300年という節目の年です。

奈良市では今年1年間をかけて、様々なイベントが催されています。

平城京の歴史を現代の技術で再現した展示館もさることながら、

このときのために復元された第一次大極殿も圧巻の一言です。

9月1日からは会場内を、当時の文化を感じさせる催事、

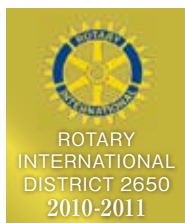
「あをによしパレード」が行なわれます。

日本文化の原点を感じる奈良に出かけてみてはいかがですか？

写真：奈良市観光協会

Contents

ガバナーメッセージ P 2
地区委員長メッセージ P 3 ~ 5
インタビュー P 4 ~ 5
海外研修報告 P 4 ~ 5
第1回 社会奉仕委員長 会議報告 P 6
ハイライトよねやま 〜ダイジエスト〜 P 6
7月会員数の増減および 出席率表 P 7
7月入退会リスト P 7
講演会のお知らせ P 8
HPのご案内、訂正 P 8





今回は、ロータリーの歴史に触れてみることにしました。

1905年2月23日アメリカシカゴで、青年弁護士ポール・ハリスがほかの3人に今までの社交団体と全く違った新しい組織「1人1業種で親睦を深める会」を作ることを持ちかけたのが始まりとされています。

アメリカの大不況、ギャングの横行、金もうけのためなら手段を選ばないという職業倫理の低下、信頼関係の欠如の社会にあって、「灰色の都会が無性に侘しい」、「信じあえる友人が欲しい」との思いから「良質の職業人が集まって定期的に会合を開く」、「同業者がいるとお互いに利害関係が生じて、親睦が阻害されるので、1業種から1ずつ選ぶ」との原則に立って設立されたといわれています。

クラブの会員の物質的互恵から始まったロータリークラブですが、会員同士がお互いの事業を発展させるために知恵を出し合う精神的互恵に転換されていきます。その後、ロータリー運動に奉仕の概念が導入されることとなります。

そして、1911年8月の第2回全米ロータリークラブ連合会の年次総会でかの有名な「He profits most who serves best」なる宣言が採択されたのであります。

ロータリーは、初期に3回の危機を乗り越えたといわれています。第1回目は、1907年から1910年にかけて起こった「親睦か奉仕か」を巡る論争、第2回目は、1923年の「奉仕活動の実験」を巡る論争、そして第3回目の危機は、1929年から第2次世界大戦にかけて起こったロータリーに対する逆風であるといわれています。

これらの危機を乗り越えて、ロータリーは、ポリオ・プラスの撲滅など世界に冠たる奉仕団体として発展を遂げてきましたが、最近では、会員の減少などの課題に直面しています。

われわれロータリアンは、先人たちが死守してきたロータリーの歴史を踏まえ、これからのロータリーのあり方に貢献しなければなりません。

国際ロータリー 第2650地区 ガバナー **栗田 幸雄**

「一人前の大人」をテーマとした人づくり

新世代委員会 委員長 西田 晴彦 (にしだ はるひこ)



ロータリークラブでは新世代とは0歳から30歳までを言います。当地区新世代委員会ではその中の18歳から30歳まで青少年を対象に指導者を育成教育するプログラムのRYLA(ライラ)の企画、運営と、新世代のための会議を各クラブで開催して頂くための促進活動をしております。

委員会事業の中心である本年度RYLAは、2011年5月20日(金)～22日(日)の3日間、昨年同様に天理教第38母屋をお借りし、天理大学様のご協力を得て「一人前の大人」をテーマに企画運営してまいります。本年度より五大奉仕となり新たに新世代奉仕が加えられました。正に次の社会を支える新世代への奉仕は、ロータ

リーの存在意義を大いに高めるものと確信致します。

「人」という字は、支えたり支えられたりの形になっています。支えたり支えられたりして人は歩んでゆくのですが、そこに常に感謝の心が備わっていることが「一人前」と言うことです。他方「半人前」とは人という字を上半分取ってしまうと、支えているでもなし支えられているでもない、つまりもたれ合いの状態で感謝の心が無くなります。

常に感謝の心を忘れない「一人前の大人」として日本、そして世界に役に立つ人づくりこそ新世代奉仕の大きな使命と考え、事業をすすめてまいりますのでご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

若き奉仕者と共にアクティブな活動を

地区インタラクティブ委員長 北島 恬 (きたじま ずか)



当地区におけるインタラクティブクラブは現在17クラブが提唱し、17校が認証されてある。総人員は約450名である。10-11のインタラクティブテーマはRIテーマから「世界を結ぼうインタラクティブ」と決め、これから体験すると思われる地域社会や学校における奉仕、さらには海外研修における国際奉仕と国際理解、さらに困窮による格差社会と学業の困難、また衛生環境における水・保健の問題などRIが掲げる重要事項について現場にてリアルに体験させたい。(8月1日～6日カンボジア・ベトナムにおいて海外研修実施、地区HP参照)

本年1月のRI理事会においてインタラクティブに年齢制限が改定され、12歳から19歳とされた。さらにその年齢を含む場合はさらに10歳からと19歳以上が認定された。(実際には10～20歳、日本の教育の場合は中学1年から高専5年)

各学校における活動は福祉・災害ボランティア・幼児教育体験・学校行事におけるクラブ活動としてのボランティア(吹奏楽や学校訪問者の案内など)多岐にわたる。

これらの活動を通して他人に対する思いやり・心構え・地域社会・国家・国際理解と人類に対する善意の高揚などを習得し、自己の完成を図ることを目的としている。

奉仕と国際理解に貢献する世界的友好精神の中で、相共に活動する機会を青年男女に提供することが委員会としての目標である。

3月の規定審議会において新世代が奉仕委員会に認められ五大奉仕委員会となったことにより、各クラブにおかれてはこの活動をさらに広められるよう、未提唱クラブにおいては新クラブの設立を周年事業などに計画し、青少年健全育成に取り組まれることを切望したい。

新世代の現状

新世代育成基金 特別委員長 太田 和夫 (おおた かずお)



今年4月に開催された国際ロータリーの規定審議会
で、ロータリーの四大奉仕に新しく新世代奉仕が加わ
り五大奉仕となります。また青少年の名称が新世代に
変更されます。そして同時にその規定審議会で、5歳か
ら13歳までの子どもたちの支援としてアーリーアクト
クラブ(Early Act clubs)の創設が決議案として採択さ
れ、Caring、Tolerance、Respect、Citizenship、
Empathy、Compassion、Responsibility、Friendship、
Leadership、Teamwork等を教える奉仕活動を奨励する
ように承認されました。これは新世代をこれから重要
視する表れであります。

日本では、今年6月から「子ども手当」の支給が始ま
りました。初年度は中学生までの子どもに一人当たり
月額1万3千円で、京都府で約34万人、滋賀県で約22万
人、福井県で約11万人、奈良県で約13万人が対象とな
ります。子ども手当は家族が子どもを面倒みるという
保守的な考え方から、社会全体で面倒をみる政策転換
の発想であります。

世界では920万人の子どもが5歳までに亡くなり、1日
に2万6千人の子どもが命を落としています。李東建RI
元会長のもとで、子どもの死亡率低下に焦点をあてた新
しい、多くの新世代プロジェクトが行われています。

日本では乳児の死亡率や5歳未満児の幼児の死亡率の
低さは世界1、2位であります。しかし日本の人口は
2005年を境に減少傾向となり、特に子どもの減少が著

明になっています。それは出生率の低下であり、2008
年度の出生率は1.37と上昇の気配もなく低迷を続けて
います。14歳以下の子どもの人口比は13.3%とアメリ
カ20%、イギリス17.5%、フランス18.3%、ドイツ13.6%
と先進国の中では最下位であり、非常に危機感が高ま
った状況となっています。

今、その少子化の日本の小・中学生の半数以上が、
平日、休日を平均すると1日6時間以上をテレビゲーム、
ビデオ、パソコン、携帯電話等のメディア漬けの状態
に陥っています。これはメディアへの接触時間が世界
一長いと言われています。これは肉体的、精神的な発
達不全、学力低下、コミュニケーション能力の低下等
をきたします。また公園、遊園地等の野外遊び場が少
なくなり、外で遊ぶことの楽しさや、自然の中での虫
捕り、魚捕りの楽しさの体験のないまま成育していま
す。これは都市や地域での子どもの成育環境の貧しさ
であります。

基本的な「子どもたちをどう育てていくのか」は家庭、
学校だけの問題ではなく、また「子どもに優しい都市」
づくりは地域社会の役割でもあります。

グローバルな時代にグローバルに通用する子どもた
ちを育てる手伝いをするのが、グローバルに活動する
ロータリーの、ロータリアンの仕事と考えます。

ご協力をお願いいたします。

10-11国際ロータリー第2650地区 インターアクト海外研修 in CAMBODIA

クメールの微笑カンボジア



地区インターアクト委員長
北島 恬 (きたじま しずか)

8月1日より実施されたインターアクト海外研修はアクター16
名・顧問教諭7名・地区委員4名計27名にてカンボジア国にて
の国際奉仕を実践した。

カンボジアは長引いた内戦により国家安定が進まず、さらに
大量の国民が犠牲となり、これにより現在も起業家が少なく、
これといった産業をおこすことが困難な国であり、インフラ整
備も遅れがちな開発途上国である。

新世代月間とローターアクト活動

地区ローターアクト 委員長 谷田 浩一 (たにだ こういち)



今年度ローターアクトの活動は年度始め、33クラブ(内休会2クラブ)、300名で元気にスタートいたしました。7月、8月の例会は、今年度の会長幹事を始め各奉仕活動委員長の所信表明を発表し、またアクトとロータリアンの両委員からなる7ゾーン代表が今年度アクト地区代表の桐畑崇君の地区大会テーマ「リンク」の方針説明に各例会に赴いて活動いたしました。ローターアクトの例会は毎月2回、その他クラブ委員の企画による地域社会への奉仕活動も活発に遂行して参ります。提唱いただいているロータリークラブは固より、未提唱クラブの皆さんも新世代活動を通じ、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

今年の3月13日(土)、14日(日)の両日、全国ローターアクト研修会が名古屋市において催されました。日本全国のローターアクトの現況は地区数34地区、339クラブ、会員数3304名となっております。我々第2650地区はクラブ数、会員数共に全体の10%を保持し全国の索引役を担っております。そしてその際ロータリークラブとして懸案となりました問題点を以下申し述べたいと思います。

RIの規約に提唱ロータリークラブはローターアクトに強く係われと云う指導がある如く、まさしく真実そのものの言語であり、確かなる指針であります。

ローターアクトを創立させた提唱ロータリークラブは自クラブの責任の内に厳しく、ローターアクト提唱

の意義と理念を完成させ、アクトクラブ運営に全面的に協力する覚悟が一番重要な課題であります。

ローターアクトの存在は承知しているが、実質的な活動、規約等を始め、本来の目的を認識せず理解することに努力をしない。

アクトの自主性を重んじと云う提唱ロータリークラブの建前論を主とした認識と、アクトは独立した組織であり、自立した計画の作成を求め、ロータリアンの干渉は受けたくないと思ふアクトの認識との相違が現状における提唱ロータリークラブとしてのアクトの運営と事業困難の在り方を示す真実の課題であると思ひます。

多くの提唱ロータリークラブがアクトへの定額予算が採用されているようですが責任感の希薄な予算編成であることと云うことを認識すべきであります。アクトへの助成金は都度アクトの会員数をはっきりと把握をして、アクトのクラブ計画に基づく事業や必要経費を確認しアクトの活動に見合った予算を助成することが本来の提唱ロータリークラブの責務であることを認識することが肝要であると思われまふ。

以下種々の問題が現出しておりますが、我々第2650地区の提唱ロータリークラブにおかれましては、この種のことは存在しないものと確信いたしておりますが、まだまだ全国的には認識の希薄と欠如が敬見されております。

研修は日本人が手掛けているクメール伝統織物(紺)とシルクの復活に取り組んでいる「IKTT伝統の森」と、孤児施設「だるま愛育園」において人々との交流・体験学習などを通し国際理解を深めあう研修内容であった。

この研修実施によりアクターたちがおかれた生活環境や異文化を改めて認識し、国際理解を高揚してくれたものと思われまふ。(報告書近日発行予定)



第1回 社会奉仕委員長会議の報告

35℃を超える猛暑日の7月25日、京都テルサ会場で第1回社会奉仕委員長会議を開催いたしました。

栗田ガバナーの点鐘ご挨拶に始まり、第1部は川端パストガバナーの「まちづくり」の講演をしていただきました。2年前の川端年度に「まちづくり基金」が設立され、本年度からこの基金を有意義に使用する為に、各クラブでまちづくりに取り組む考え方や行動を、川端パストガバナーはご自分の長年に亘る近江八幡のまちづくりを実体験として分かり易くお話をして頂き、当日参集された各クラブのロータリアンも十二分に理解を深め、各クラブのまちづくりに役立てて頂けるものと確信いたしました。



①一度行ってみたい ②遊んでみたい ③住んでみたい ④死んでもいい そんな死にがいのある町の4つの風景を思い描きながら、各クラブからのまちづくりの事業のご応募をお待ちしております。

第2部は、前期の1月からの社会奉仕の事例発表を8クラブの委員長に発表していただきました。それぞれ各地域のニーズに合った、素晴らしい奉仕事業でありました。発表クラブは次の通りです。

- | | |
|--------------|-----------------------------------|
| 1. 京都モーニングRC | 『ロータリー財団プログラム つどい「癒しの時」コンサート』 |
| 2. 桜井RC | 『青少年健全育成アーチェリーカーニバル』 |
| 3. 長浜RC | 『地球環境フォーラム』 |
| 4. 京都紫竹RC | 『パットゴルフ大会』 |
| 5. 京都洛南RC | 『京都洛南RC創立25周年事業～吹奏楽のつどい“Special”』 |
| 6. 福井北RC | 『足羽山こども自然塾』 |
| 7. 勝山RC | 『長尾山総合公園「ロータリーの森」の植樹と下草刈り作業奉仕』 |
| 8. 彦根RC | 『災害学習 かけがえのないものとはなにかー自然・命・絆ー』 |

この1年間、地区社会奉仕委員会へのご協力を宜しく御願ひ致します。

2650地区社会奉仕委員長
池田 利一 (桜井RC)



ハイライトよねやま Vol.126
ダイジェスト

問い合わせメール: highlight@rotary-yoneyama.or.jp

米山記念奨学会ホームページ: <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>

1. 寄付金速報 — 2010 年度のスタートは… —

2. 新奨学生の募集が始まりました!

3. トルコと日本の友好に尽くした米山学友が逝く

4. 中国米山学友会上海総会が開かれました

5. スリランカ学友からアジア文化芸術祭<名古屋>のご案内

名古屋で翻訳・通訳会社を経営するスリランカ出身の米山学友、エス・エム・ピ・サマラクーンさん(1997-98/名古屋西RC)は、在日スリランカ大使館の依頼を受け、昨年からは母国スリランカの文化を紹介するイベントを主催しています。

2回目となる今年は「アジア文化芸術祭」として開催します。

お近くの方は、ぜひお出かけください。

【日時】: 2010年9月19日(日) 19時30分開演(開場は19時から)

【会場】: 愛知県産業労働センター「ウイंकあいち」

【料金】: 6,000 円(全席指定) 前売5,000 円

チケットの予約・問合せは、ワールドリンク株式会社
(TEL:052-799-5658/5659 FAX:052-799-5659)まで
詳細は、<http://www.worldlinkservice.com/> をご覧ください。
※このイベントの収益の一部は、スリランカの恵まれない子どもたちへの奨学金として使われます。

第2650地区 2010年7月会員数の増減 および 出席率表

京都府 42クラブ

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	7月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 (%)	女性 会員数
綾部	31	1	0	32	31	1	0	5	100.00	0
福知山	59	1	0	60	59	1	0	5	90.46	0
福知山西南	46	2	0	48	46	2	0	4	98.92	1
亀岡	35	0	0	35	35	0	0	4	100.00	0
亀岡中央	19	1	0	20	19	1	0	4	100.00	2
京丹後	33	0	0	33	33	0	0	5	87.24	2
京都	184	2	2	184	184	2	2	4	98.68	0
京都伏見	87	2	0	89	87	2	0	5	85.40	4
京都平安	29	0	0	29	29	0	0	3	83.58	4
京都東	102	0	0	102	102	0	0	4	92.66	0
京都東山	80	0	0	80	80	0	0	4	98.89	2
京都北東	34	0	0	34	34	0	0	4	91.02	0
京都城陽	31	0	0	31	31	0	0	5	92.71	1
京都桂川	35	0	1	34	34	0	1	5	93.31	0
京都北	65	0	1	64	65	0	1	5	97.73	0
京都南	212	0	1	211	212	0	1	5	95.97	0
京都モーニング	49	0	0	49	49	0	0	5	85.89	3
京都紫野	60	2	0	62	60	2	0	3	100.00	0
京都中	41	1	0	42	41	1	0	3	100.00	0
京都西	112	0	0	112	112	0	0	3	99.69	0
京都西山	19	1	0	20	19	1	0	5	94.10	0
京都乙訓	32	0	0	32	32	0	0	5	92.23	0
京都洛中	78	0	0	78	78	0	0	4	100.00	0
京都洛北	66	1	0	67	66	1	0	5	88.30	0
京都洛南	35	0	0	35	35	0	0	4	85.87	1
京都洛西	35	0	0	35	47	0	0	5	93.71	0
京都洛東	47	0	0	47	35	0	0	4	92.03	6
京都さくら	25	0	0	25	25	0	0	4	78.13	0
京都嵯峨野	28	0	0	28	28	0	0	5	92.59	5
京都西北	48	0	0	48	48	0	0	4	87.17	0
京都西南	49	0	0	49	49	0	0	4	96.32	6
京都紫竹	44	0	0	44	44	0	0	5	85.93	1
京都朱雀	38	0	0	38	38	0	0	4	93.17	2
京都田辺	20	0	0	20	20	0	0	5	91.79	2
京都山城	36	0	0	36	36	0	0	4	100.00	0
京都八幡	27	2	0	29	27	2	0	4	87.02	1
舞鶴	26	1	1	26	27	1	1	4	90.00	0
舞鶴東	45	0	0	45	45	0	0	4	84.92	0
宮津	42	0	0	42	42	0	0	4	90.14	0
園部	26	0	0	26	26	0	0	4	98.81	0
宇治	39	0	0	39	39	0	0	4	99.29	0
宇治鳳凰	44	1	0	45	45	1	0	5	98.00	4
小計	2,193	18	6	2,205	2,194	18	6	4.3	93.13	47

奈良県 13クラブ

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	7月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 (%)	女性 会員数
あすか	53	0	0	53	53	0	0	5	87.72	0
五條	25	0	0	25	25	0	0	4	97.00	0
平城京	34	0	0	34	33	0	0	5	96.21	3
生駒	28	2	0	30	30	2	0	4	83.99	1
橿原	61	0	0	61	61	0	0	5	85.27	2
奈良	144	3	0	147	144	3	0	4	98.08	4
奈良東	42	0	1	41	42	0	1	4	91.60	0
奈良西	48	0	0	48	48	0	0	5	94.58	1
奈良大宮	69	0	0	69	69	0	0	4	95.58	0
王寺	22	0	0	22	22	0	0	3	98.48	2
桜井	47	1	0	48	47	1	0	4	86.86	0
大和郡山	49	0	0	49	49	0	0	3	92.61	0
大和高田	93	0	0	93	93	0	0	4	94.94	2
小計	715	6	1	720	716	6	1	4.2	92.53	15

福井県 19クラブ

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	7月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 (%)	女性 会員数
福井	115	4	0	119	115	4	0	5	67.74	4
福井あじさい	45	0	0	45	45	0	0	4	71.88	3
福井フェニックス	41	1	0	42	42	1	0	4	78.50	9
福井東	30	0	0	30	30	0	0	3	77.01	2
福井北	115	0	0	115	115	0	0	4	86.18	5
福井南	52	0	0	52	52	0	0	4	77.51	0
福井西	32	0	0	32	32	0	0	5	83.10	0
福井水仙	21	0	0	21	21	0	0	4	63.10	1
勝山	27	1	0	28	27	1	0	4	91.67	2
丸岡	36	0	0	36	36	0	0	4	87.86	0
三国	27	1	0	28	27	1	0	4	95.19	3
大野	28	0	1	27	28	0	1	4	81.15	2
鯖江	36	0	0	36	36	0	0	4	85.36	1
鯖江北	18	0	0	18	18	0	0	4	79.86	0
武生	62	1	0	63	62	1	0	4	79.12	2
武生府中	34	0	0	34	34	0	0	4	94.12	0
敦賀	37	1	0	38	37	1	0	4	97.18	0
敦賀西	20	1	0	21	21	1	0	3	88.89	1
若狭	32	1	0	33	32	1	0	4	97.73	0
小計	808	11	1	818	810	11	1	4	83.32	35

滋賀県 22クラブ

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	7月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 (%)	女性 会員数
びわ湖八幡	50	0	0	50	50	0	0	5	87.74	2
五個荘能登川	24	0	0	24	24	0	0	3	81.38	0
東近江	45	1	1	45	45	1	1	5	90.86	0
彦根	64	1	0	65	64	1	0	5	97.02	3
彦根南	62	0	0	62	62	0	0	4	97.34	0
湖南	34	0	0	34	34	0	0	5	95.40	2
草津	40	2	0	42	42	2	0	5	90.58	0
水口	43	1	0	44	43	1	0	4	98.71	0
守山	44	2	0	46	44	2	0	5	91.56	0
長浜	61	1	0	62	61	1	0	3	91.81	0
長浜東	65	1	0	66	65	1	0	5	93.71	0
長浜北	24	1	0	25	24	1	0	4	87.75	0
近江八幡	48	1	0	49	48	1	0	4	94.96	1
大津	100	2	0	102	100	2	0	4	100.00	0
大津中央	29	0	0	29	29	0	0	5	91.03	1
大津東	21	0	0	21	21	0	0	4	85.18	1
大津唐橋	18	0	0	18	18	0	0	4	88.24	0
大津西	23	0	0	23	23	0	0	5	99.09	0
栗東	31	1	1	31	31	1	1	4	88.28	1
高島	41	0	0	41	41	0	0	4	99.31	1
野洲	33	0	0	33	33	0	0	4	91.18	1
八日市南	51	2	0	53	51	2	0	4	88.62	2
小計	951	16	2	965	953	16	2	4.3	92.26	15

合計 96クラブ

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	7月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 (%)	女性 会員数
小計	4,667	51	10	4,708	4,673	51	10	4.2	90.91	112

■表作成にあたって
 ・会員数に、名誉会員は含まれておりません。
 ・入退会者数、7月会員数および入退会者累計数は7月末現在です。
 ・今年度の「期首会員数」は、平成22年7月1日現在の会員数です。

7月新入会員

クラブ名	氏名	職業分類
綾部	出口 孝樹	神道
福知山	植野 憲二	料理店
福知山西南	高橋 啓一	損害保険
福知山西南	福田 修	電力供給
亀岡中央	真継 進吾	新聞販売
京都	源関 隆	新聞発行
京都	土田 富士治	リース業
京都伏見	青木 義照	建築工事
京都伏見	田沢 直	電気工事
京都紫野	大西 豊	ホテル
京都紫野	木下 博文	淡水産物販売
京都中	小林 大太	建設コンサルタント
京都西山	脇 幸二	経営コンサルタント
京都洛北	保田 勝	写真業
京都八幡	林田 茂一	農業
京都八幡	鎌田 義成	土木一式
舞鶴	高野 真一	水産加工物
宇治鳳凰	金丸 公一	旅館
生駒	岡本 真二	百貨店
生駒	小山 博之	通訳(ケルネットワーク)
奈良	坂 靖人	警備保障
奈良	由村 俊樹	火災保険
奈良	由良 悦子	音楽
桜井	羽川 幸賢	山林業
福井	栗本 充由	金融リース
福井	鍋屋 昌明	建築設計
福井	品谷 義雄	社会福祉

7月退会会員

クラブ名	氏名	
京都	金田一 弘雄	
京都	津田 博朗	
京都桂川	堀元 孝司	
京都北	木下 政明	
桜井	西村 博太	名誉会員
東近江	松永 義秀	

7月逝去会員

謹んでお悔やみ申し上げます

クラブ名	氏名	日付・年齢
京都南	山野 正博様	7月1日ご逝去 享年73歳
大野	杉田 龍雄様	7月5日ご逝去 享年74歳
奈良東	杉本 裕彦様	7月9日ご逝去 享年67歳
舞鶴	三輪 圭二様	7月14日ご逝去 享年78歳
栗東	丸毛 進様	7月17日ご逝去 享年58歳

障害者雇用への理解を深めるための講演会のお知らせ

RI第2650地区のロータリー財団補助金を受けて京都西北ロータリークラブは障害者雇用への理解を深めるための講演会・シンポジウムを下記要領で開きます。障害者を雇用する企業の取り組みや障害者本人の声を聞き、障害者雇用について考えようという試みです。障害者雇用と取り組んだり関心を持っておられる企業や一般などより多くの方々の参加をお待ちしています。

問い合わせ先：京都西北ロータリークラブ
電話／075-871-2846 FAX／075-881-0031

記

日時：平成22年10月23日(土)午後1時30分～同5時
場所：メルパルク京都 会議室 (JR京都駅前)
講演：「知的障害者に教えられた究極の幸せ」
日本理化学工業会長 大山 泰弘氏

●シンポジウム参加企業●

テーマ「障害者雇用と取り組みについて」
(有) 思風都(京都)、ナリスコスメティックフロンティア(神戸)、
日本パーソネルセンター(神戸)、JR西日本あいフィル(尼崎)

訂正

月信2号におきまして誤りがございましたので、この場で訂正をさせていただきます。

●9ページ目、5月会員数の増減および出席率表の、京都桂川RCの出席率 誤：70.48%→正：88.10%

●10ページ目、6月会員数の増減および出席率表の合計数の、京都東山RCの退会累計 誤：3→正：2 京都北RCの退会者数 誤：2→正：3 6月末会員数 誤：66→正：65 退会累計 誤：4→正：5

福井南RCの退会者数 誤：4→正：5 6月末会員数 誤：53→正：52 退会累計 誤：11→正：12 退会累計小計 誤：96→正：97

合計の退会者数 誤：191→正：192 6月末会員数 誤：4829→正：4667 入会累計 誤：308→正：307 退会累計 誤：448→正：449

●11ページ目、5月新入会員の福井あじさいRC・服部宏様のご職業 誤：被服工業→正：弁護士



Kyoto/Nara/Fukui/Shiga
R.I.D.2650
2010-2011

国際ロータリー第2650地区
2010-2011年度 ガバナー 栗田幸雄

ガバナー事務所 ● 〒600-8216 京都市下京区塩小路通烏丸西入東塩小路町614番地 新京都センタービル5階520号室
TEL: 075-353-2650 FAX: 075-343-2651 Email: gov2010-11@rid2650.gr.jp